

土岐市の“台所事情”

平成15年度下半期(10月～3月)の財政事情

この公表は、市の財政状況を皆さんに理解していただくため、毎年二回行っているものです。
 ここでは、平成15年度下半期(10月～3月)の予算の執行状況と病院・水道事業の状況などについてお知らせします。



一般会計

市の歳入の根幹である市税収入は、ここ数年減少してきており、平成15年度は、対前年度比で三億円(4.7%)余りの減収となる見込みで、基金(市の貯金)の取り崩しで財源不足を補っています(下グラフ参照)。今後も、地方交付税、国庫補助金の削減が予想され、財政運営は厳しい状況が続くと見込まれます。

平成15年度の一般会計予算現額は、二百二十七億八千九百六十八万円で、これに対する平成十六年三月末現在の収入済額は、二百三億八千六百五十七万円、支出済額は、百六十億二千八百八十一万円となっています(表①参照)。
 平成15年度に行った主な事業は、妻木公民館建設事業・永久橋架け替え事業などです。



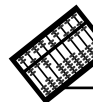
特別会計

特定の事業を行ったり、特定の収入を特定の支出に充てたりするときは、一般会計と切り離して経理を行います。これを特別会計といい、本市の場合八種類あります(表①参照)。



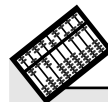
市債(長期借入金)

市の収入には市税のほかに、地方交付税や国・県からの補助金などがありますが、一時的に多額の支出を伴う学校・道路・公園・下水道などの建設事業の財源として長期借入金(市債)があります。市債は将来にわたって負担を残すことになりませんが、世代間の公平負担の原則を尊重しつつ、返済能力の範囲内で運用しています(表②参照)。

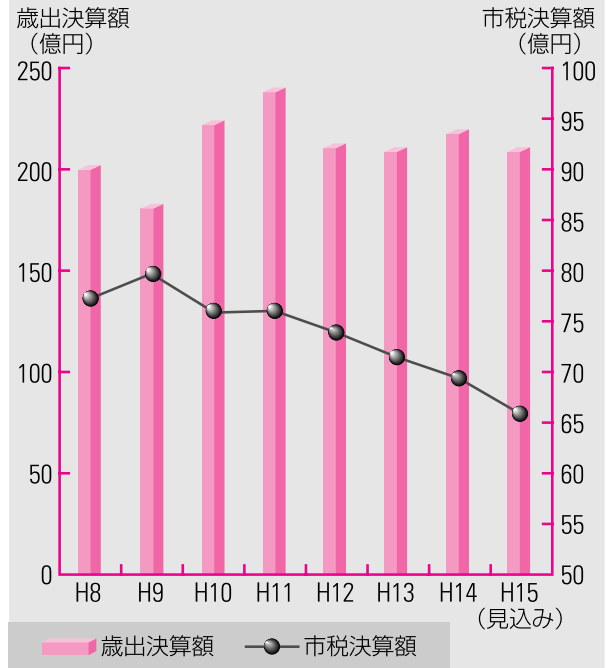


表① 一般会計・特別会計の収入・支出の概況

会計名	予算額	収入済額	支出済額
一般会計	227億8,968万円	203億8,657万円	160億2,181万円
曾木地区 市有林管理	107万円	11万円	90万円
下水道事業	40億7,100万円	8億4,485万円	32億2,647万円
交通災害 共済	2,192万円	1,455万円	1,591万円
国民健康 保険	51億7,306万円	44億1,762万円	45億1,514万円
自動車 駐車場事業	8,563万円	7,674万円	2,830万円
老人保健	58億0,770万円	51億0,894万円	52億5,523万円
介護保険	24億9,152万円	18億4,626万円	21億3,617万円
農業集落 排水事業	6,686万円	2,669万円	1,216万円









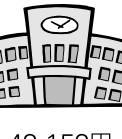


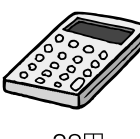


グラフ 歳出・市税決算額の推移

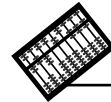


4月末日現在の土岐市の人口を
64,287人として

市民一人当たりで計算すると…

一般会計決算見込み額		市税負担額	
民生費  73,718円	総務費  35,587円	固定資産税  50,274円	たばこ税  5,015円
土木費  62,965円	衛生費  32,271円	市民税(個人分)  37,360円	軽自動車税  1,446円
教育費  43,153円	その他  78,303円	都市計画税  8,207円	その他  38円
合計	325,997円	合計	102,340円

※一般会計決算見込み額は、209億5,733万円として計算
 ※市税負担額は、収入見込み額を65億7,913万円として計算



表② 市債の内訳

平成15年度末(16年3月)の現在高

債目	金額
教育債	37億5,422万円
土木債	22億4,179万円
衛生債	22億2,247万円
商工債	11億5,485万円
民生債	8億6,469万円
その他	62億0,469万円
下水道事業債	195億0,459万円
農業集落排水事業債	2,630万円
病院事業債	63億1,816万円
水道事業債	80億4,119万円
合計	503億3,295万円

企業会計の状況

病院事業や水道事業などは、それぞれ一つの会社で事業を行っていることと見立て、独立して経理を行うのが一般的です。これを企業会計といい、本市の状況は下記の通りです。

■病院事業の業務状況

平成15年度の総合病院利用者数は対前年度比で、入院が3,217人(2.8%)減少し、外来(居宅介護サービス含む)が16,832人(6.5%)減少しました。

<施設整備>

- ▷ ナースコール設備取り替え工事 6,983万円
- ▷ 医療機器購入 1億6,149万円

業務の状況

病院名	区分	利用者数	1日平均利用者数
総合病院	入院	112,325人	307人
	外来	240,261人	977人
駄知診療所	外来	12,032人	49人
	合計	112,325人	307人
		252,293人	1,026人

施設名	区分	利用者数	1日平均利用者数
老人保健施設 やすらぎ	入所	34,177人	93人
	通所	5,555人	19人

経理の状況

病院名	区分	金額
総合病院	収入	66億8,013万円
	支出	69億7,207万円
	差引	△2億9,194万円
駄知診療所	収入	7,875万円
	支出	7,627万円
	差引	248万円
合計	収入	67億5,888万円
	支出	70億4,834万円
	差引	△2億8,946万円

※総合病院に老人保健施設を含む。

■水道事業の業務状況

平成15年度の配水量は673万m³(対前年度比0.67%減)、これに対する有収水量は619万m³(対前年度比0.67%減)となりました。有収率は91.90%で、前年度と同率でした。

<施設整備>

施設整備の現状は、プラズマリサーチパークに係る水道水源施設整備などを行いました。

- ▷ 配水管新設工事 (16件・1億4,838万円)
- ▷ 公共下水道関連工事 (12件・1億2,292万円)
- ▷ 地下式消火栓設置工事 (38件・1,438万円)

業務の状況

区分	業務量
配水量	6,731,298m ³
有収水量	6,186,006m ³
有収率	91.90%
給水件数	22,437件
給水人口	64,017人

経理の状況

区分	業務量
収入	17億7,965万円
支出	16億7,202万円
差引	1億0,763万円

※有収率=有収水量(料金となった水量)と配水量との割合

